

あした

9 月号

涼しいな〜

ピコ

快適な教室で元気に 2 学期がスタート

小中学校普通教室に空調設備（冷暖房）を設置

全国火縄銃サミット

開催地／熊本県葦北郡芦北町
 主催／葦北鉄砲隊創隊10周年記念事業 全国火縄銃サミット実行委員会
 後援／芦北町・芦北町教育委員会・熊本県・熊本県教育委員会
 あしきた農業協同組合・芦北町商工会・芦北町観光協会
 芦北町漁業協同組合・肥薩おれんじ鉄道(株)
 問い合わせ先／葦北鉄砲隊事務局 TEL0966-82-3480
 芦北町教育委員会生涯学習課 TEL0966-87-1171

「この事業は水俣・芦北地域振興計画に基づく地域振興事業として、水俣・芦北地域振興財団の助成により実施しています」



9月27日(土) 歓迎レセプション
 町民総合センター(じろやまスカイドーム)

13:30 ~ 14:30
 熊本県警察音楽隊「芦北町安全・安心コンサート」
 歓迎の踊り(少女舞踊団「サ・わらべ」)

14:30 ~ 16:00
 基調講話「胡鉄砲研究会 代表 澤田 平 先生
 「肥後細川家と稲富流砲術」

パネルディスカッション

胡鉄砲研究会 代表 澤田 平 先生
 俳優 藤岡 弘、氏
 漫画家 村枝 賢一 先生
 葦北鉄砲隊隊長 平江 大八 氏

9月28日(日) 演武大会
 御立岬公園

9:00 ~ 9:30
 開会行事

9:30 ~ 14:30
 火縄銃演武大会

14:30 ~ 15:00
 閉会行事

特産品等の展示・販売
 (農産物・海産物・加工品・甲冑等)

両日共に
 入場無料!!

火縄銃の一斉射撃でギネス世界記録に挑む!!

- 演武大会参加団体
- 羽州荘内松山藩銃野流砲術隊
 - 米沢藩古式砲術保存会
 - 相馬中村藩古式砲術
 - 千葉城鉄砲隊中島流砲術
 - 信州松本藩鉄砲隊
 - 信州真田鉄砲隊
 - 駿府古式砲術研究会
 - 大垣城鉄砲隊
 - 長祿・設楽原鉄砲隊
 - 愛知県古銃研究会鉄砲隊
 - 彦根鉄砲隊
 - 根来史研究会根来鉄砲隊
 - 紀州九度山真田鉄砲隊
 - 沙也可鉄砲隊
 - 筒井順慶鉄砲隊
 - 丹波亀山鉄砲隊
 - 久米流鉄砲隊
 - 堺火縄銃保存会
 - 大阪城鉄砲隊
 - 高松城鉄砲隊
 - 丸亀城鉄砲隊
 - 備前岡山山城鉄砲隊
 - 松江城姉さま鉄砲隊
 - 岩国藩鉄砲隊保存会
 - 種子島火縄銃南部鉄砲隊
 - 肥前千々石鉄砲隊
 - 豊後大友宗麟鉄砲隊
 - 兼隱砲術隊
 - 菊陽鉄砲隊
 - 葦北鉄砲隊

広報あしきた 9月号

CONTENTS — もくじ —

- 3 全国火縄銃サミット予告
- 4 英国派遣事業
- 8 夏まつりフォトレポート
- 10 町民体育祭結果 / 国際交流まつり予告
- 11 文化遺産 / 景さんのチョアチョア記
- 12 イベントカレンダー
- 13 警察署 / 消防署
- 14 お知らせ
- 16 新任ALT自己紹介
- 17 保健センターだより
- 18 在ホノルル日本国総領事が講演
 / 全国大会入賞おめでとう
 / 韓国語弁論大会で最優秀賞
- 19 戦没者追悼式
- 20 まちのわだい
- 22 結婚支援事業
 / 芦北っ子スマイルギャラリー / 絵手紙
- 23 書道 / 短歌 / 出生・おくやみ
- 24 藤井瑞希選手ドイツプロリーグ参戦
 / 星野富弘美術館だより

葦北郡選手団にご声援を

第69回

県民体育祭山鹿大会 9月20日、21日に開催

今年の県民体育祭は「夢への挑戦 灯籠のように光輝け 山鹿県体」をスローガンに山鹿市で9月20日、21日に開催されます。

芦北町からも23競技に307人の選手が葦北郡代表として出場します。選手の皆さんは上位を目指して頑張ってください。

皆さんの応援をよろしくお願いします。

(総合開会式)

期日：9月20日(土) 午前10時～

場所：山鹿市カルチャースポーツセンター

広報紙への情報提供やご意見をお待ちしています。また、町内の地域づくり団体や文化・スポーツ団体などが行うイベント情報などのお知らせを掲載しませんか。

原稿提出締切 掲載前月の25日まで

10月号発行日 10月15日(水)

11月号発行日 11月17日(月)

※内容や紙面の都合により掲載できないことがあります。

*問い合わせ先

総務課 秘書広報係

☎(82)2511 (内線212)

今月の表紙



9月に入っても30度を超える残暑の厳しい日が続いています。空調設備の設置が終わった湯浦小6年生の教室では、子どもたちが快適に過ごしていました。県内の公立小中学校の空調設置率は約20%(平成26年4月1日現在)で、県内でもいち早く全普通教室への設置が完了することになります。

人口のうごき (H26.9.1現在) ()内は前月比

人口	18,843人 (-21)
男	8,859人 (-10)
女	9,984人 (-11)
65歳以上	7,184人 (+9)
世帯数	7,495世帯 (-4)

子どもたちが英国で学んだこと



派遣団団長 楠原清照

子どもたちは英国の地において人と人が理解し合うためにはコミュニケーション能力が大切だということを学びました。拙い英語と

ジェスチャーで一所懸命に頑張りました。しかし、最も大事なことは心と心によるコミュニケーションの大切さでした。コミュニケーションをする相手は団員同士や現地の子どもたち、大人たちでした。しかし、真にコミュニケーションすべき相手は自分自身であったことに、遅かれ早かれ気が付くはずで

す。心を大きく開くこと、ありのままの自分を見せること、これが極めて大事なことであります。子どもたちは英国の人々の生活、伝統文化を肌で体験し、さまざまな事に気付き学びました。子どもたちにとって今回はリハーサルです。これを機に英語力に磨きをかけ、国際社会に関心を持ち続け、いつの日にか、一人で堂々と社会に世界にチェックインし、テイクオフして欲しいと願っています。そのときの彼らはきっと笑顔で目が輝き、未来を見据えた誇り高き日本人の姿となっていること

でしょう。

派遣団の主な日程

7月

- 21日 出発 → 福岡空港 → ロンドン着 → ホームステイ先へ
- 22日 ミレスクール訪問 (学生たちと交流) 日本愛好家チャップマンさんの自宅訪問 ホストファミリーなどと歓迎交流会
- 23日 11世紀築城のアランデル城視察
- 24日 セブンシスターズハイキング ブライトン市内視察 (買い物体験)
- 25日 ロンドンへ移動 大英博物館視察 日本国大使館訪問 在英熊本県人会との交流
- 26日 ロンドン市内見学 (ロンドン塔、バッキンガム宮殿など) 国会議事堂視察
- 27日 ロンドン発→
- 28日 福岡空港 → 芦北着



平成26年度芦北町英国派遣事業が7月に行われ、町内在住の中高生8人と引率者3人の計11人が8日間の全行程を終え、無事に帰国しました。派遣団は、イギリス南部地域とロンドンに滞在し、現地の学生や在英熊本県人会と交流したほか、歴史的建造物などを視察しイギリスの歴史や文化を学びました。

芦北町の中高生が見て聴いて感じた 英国派遣事業



ミレスクールでの交流



日本国大使館にて



ミレスクールの学生の皆さんと

感想文

派遣事業に参加して

野畑 茉梨
NOBATA Mari

今回、この英国派遣事業に参加して皆さんのことを学ぶことができた。日本とは全く違う景色と雰囲気、日常生活で使うものが全て違うことに色んな刺激をうけました。

まず、イギリスに着いてから思ったことは熊本と同じように、木や花などの自然があるのにとっても特別でオシャレな感じがすることでした。こんなにも違うのかと驚いたのを今でも鮮明に覚えています。町の風景や建物もモダンだけ古風な感じがしたこと、昔の建物を大事にされていることも日本とは違うことに驚きました。

中学生までに習った文法を使った、単語をひとつひとつつなげてコミュニケーションを少しずつ取りました。ですが、英語は聞きとれても言いたいことが日本語で浮かんでしまう、この自分の英語力のなさに悔しい思いをたくさんしました。でもこの悔しい気持ちをきっかけで英語の勉強をがんばろう、もっと英語が話したいと意欲がわいてきました。この英国派遣事業で

新しい友達、悔しい気持ち、楽しい思い出、感動したイギリスの文化と風景、たくさんものを得ることができ

田中 優美
TANAKA Yumi

私は生活の面では食事なども全然問題ありませんでしたが、やはり文化などの違いには驚きました。特に私がイギリスのいいなと思ったところは、古い物を大切にすることです。日本に比べると新しいものばかりに魅力を感じるし、古い物はより新しく変える傾向があるので旧式を好むイギリスはとても新鮮でした。

でも、今回の体験のおかげでもっと自分のやりたいことに向けて頑張りたいという意欲がわきました。本当にすばらしい体験ができたので良かったです。団長をはじめ関係者のみなさんには大変お世話になりました。ありがとうございました。

ありがとうございました。

派遣団員 (写真前列左から)

- 尾川 航 (湯浦中1年)
- 井手口諒哉 (佐敷中2年)
- 田中優美 (八代高校1年)
- 前田佳乃 (秀岳館高校1年)
- 山下 慧 (佐敷中3年)
- 野畑茉梨 (八代白百合高校2年)
- 前田龍也 (田浦中3年)
- 田中葉音 (佐敷中3年)

引率者

- 団長 楠原清照 (住民生活課長)
- 副団長 平生孝臣 (湯浦小学校長)
- 随員 櫻井優一 (企画財政課 政策推進室長)



アランデル城



バッキンガム宮殿

前田 佳乃
MAEDA Yoshino

私は英国の文化や歴史、生活の違いなどを学びたいと思い今回の事業に参加しました。実際に英国に行ってみてまず生活の面で驚いたことがあります。それは、町に自動販売機がないということです。英国は自動販売機などを置いておくとお金などが取られる可能性が高いので設置しないそうです。日本では普通に見られるものも英国では珍しいものでした。

次に歴史の面で感じたことがあります。私たちはアランデル城というお城を見学しました。ここでは11世紀の英国の歴史を学ぶことができました。また、中世騎士の馬上競技を見学し、とても驚き感動しました。

最後に食文化の面で思ったことがあります。主食がパンとポテトで、毎日朝はシリアルとパン、昼もパンとおかず、夜はポテトを食べていました。でも、英国のパンというのは日本のように分厚いではなく食べやすい薄さでカリッとなるのでおいしかったです。ポテトはサイズが大きくて1個食べただけでもお腹いっぱいになりました。料理の種類はありませんが、とてもいい食文化だと思いました。

今回の英国派遣で学んだことはたくさんあります。学んだことを伝えていきたいし、これからの生活に生かしていきたいと思っています。

前田 龍也
MAEDA Tatsuya

僕は、日本と英国の違いなどを学びたいと思います。この派遣事業に参加しました。英国は西岸海洋性気候のため日本のようにジメジメせず乾燥して過ごしやすいです。しかし、紫外線は強く、街を歩く人たちのほとんどがサングラスをかけていました。僕も紫外線に耐えられずに帽子を買いました。団長に「似合っているぞ」と言われたのでよかったです。

英国は街のいたるところにゴミが落ちていてそれを見た人は何も見なかつたかのように通り過ぎていったのでも残念でした。空港でゴミを拾い空港の人に渡すと、笑顔で「Thank you!」と言ってくれました。そのとき、僕は日本が衛生管理についてすごく厳しい国なんだと感じました。最後に、建物の違いについてです。英国に行く前に英会話教室を開いてくださった西先生によると、英国は家を建てることにたくさんのお金を使っているということでした。実際にとても大きくて豪華な家ばかりでした。どの家も古くから建てられていて、家に名前が付いているというのすごく驚きました。

このように英国ではカルチャーショックの連続でした。英国で驚き、学び、感じたことをこれからの将来に役立てていきたいです。

田中 栞音
TANAKA Kanon

今回、この事業に参加させていただき、ありがとうございます。おかげでたくさんさんの経験を得ることができました。一緒に参加した派遣団の生徒や引率の方々、役場や国際交流協会の皆さんに感謝します。ホームステイ先ではハゲット家の皆さんが温かく迎えてくださいました。そこでイギリスと日本の家の中の違い、食事の仕方、イギリスの人のとても明るく積極的なところなど、たくさん発見することができました。普通の観光ではなかなかできない体験をすることができました。

また、様々な見学や体験を通して、イギリスは古くからある建物をとても大切にしていること、ボランティア精神がすごいことなどについても学びました。日本大使館では、日本とイギリスの歴史的な関係がとても深いことについても学びました。日本はこれからはどんどんグローバル化が進んでいくと思います。私は、今回学んだ経験を生かして、これからの日本に役立つ仕事をしていきたいです。



国会議事堂にて

山下 慧
YAMASHITA Kei

私は今回、英国派遣事業に参加することができて本当に良かったと思っています。日本とは違う文化に触れ、イギリスの良さなどいろいろなことを学ぶことが出来たからです。

イギリスは親切な方が多く、さすがジェントルマンの国だなと思います。ホストファミリーの方々をはじめ、出会った方ほとんどが私たちに親切にしてくれました。ホストファミリーの方は私に分かりやすいようにジェスチャーなどを入れてながら話してくださり、とてもありがたかったです。

また、実際に現地に行つて、外国人と会話してみると、自分の思ったことがうまく言えずとても悔しかったです。相手に伝えるための英語はすごく難しいことであり、もっと勉強しないといけないと痛感しました。もともと英語が大好きな私ですが、自分の力でしっかり話せるように、もっともつと英語の勉強に力を入れていきたいと思っています。そして、英語力を身につけてまたイギリスに行きたいです。

今回はとても貴重な体験をさせていただきありがとうございます。この体験を将来に役立てていきたいと思

井手口 諒哉
IDEGUCHI Ryouya

私は英国派遣団の一員としてイギリスに行つて来ました。出発前は楽しみながら緊張がとれるかどうかという不安がありました。ですがホームステイでの4日間、ホストファミリーは家族のように接してください、とてもリラックスでき、楽しく過ごすことができました。一緒に出かけたセブンスターズへのピクニックではイギリス海峡に面した海食崖がすばらしくとても印象に残りました。

首都のロンドンでは地下鉄やロンドンバスなどの交通機関を利用し、バッキンガム宮殿などの名所を見てまわりました。町並みや建造物はすばらしく、歴史が感じられ、文化や伝統を大事にしていることがよく分かりました。日本では古くなれば家を新しく建て直したりする傾向にあります。イギリスでは古い家ほど価値があるものとしてリフォームしながら大切に暮らしています。日本の国は物質的には恵まれとても豊かですが、イギリスの国、そこには古い物を大切に守る習慣がありました。イギリスと日本は歴史も古く、似ていると言われますがこのような面から文化に対する国民性の違いを感じました。この8日間の滞在で体験し、学んだ事をこれからの生活に役立てていきたいと思

尾川 航
OGAWA Wataru

私は英国へ行って、日本と比べて良いところと悪いところを見つけました。良いところは、誰にでも親切なところです。私が泊まったホテルでの朝食のとき、飲み物のカップがはまっていた、なかなか取れずに時間をとっていたら、後ろの人が飲み物を取って注いでくれました。そのとき私はびっくりしてサンキューというのを忘れそうになりました。

悪いところは都会の方で街にゴミがたくさん落ちていたところです。特にレジストやタバコが多かったです。こういう所は日本人の方が清潔感や美意識があるなと思いました。そして、現地の人の日本の評価を聞いて日本の素晴らしさを再認識しました。例えば、日本の古美術品が大好きで集めているチャップマンさんが、家でくつを脱ぐという習慣は素晴らしいと自分の家で実践していました。私もホームステイをしてくつをはいて家の上がるのは抵抗があつて、実際に体験してみても日本の習慣はいいなと思いました。

英国に行って素晴らしい所だなと思いました。でも総合的にみると日本がやはり良いなと思いました。



大英博物館の前で



芦北町出身の木村健治さんが営む日本食レストラン「太郎」で熊本県人会や元ALTの皆さんと

田浦夏まつり



町民総踊り、花火大会



湯の香まつり



各地域での夏まつり



佐敷七夕まつり



町民体育祭結果

水泳大会で湯島が2年連続優勝

8月に行われた水泳大会では湯島が2年連続優勝を果たし、温泉プールの近隣地域体協として強さをみせました。

大東が2種目優勝で佐敷西に迫る

軟式野球大会とビーチボールバレー大会の2種目で、大東が優勝（ビーチボールバレーは2年連続）を飾り、総合で佐敷西と6点差に迫りました。

9月1日現在で残す種目はゴルフと陸上競技のみとなりました。10月12日に行われる陸上競技大会の総合得点は2倍になるので、総合優勝の行方はまだ分かりません。町民の皆さんの応援をよろしくお願いします。

総合順位 (9月1日現在)

順位	地域体協	総合得点
1位	佐敷西	71
2位	大東	65
3位	佐敷東	61
4位	泉南	59
5位	田浦北部	47
6位	湯島	42
7位	田浦南部	34

【水泳大会】

開催日 8月3日(日)

● 場所 温泉プール

- ◆ 優勝 湯島
- 2位 泉南
- 3位 佐敷西
- 4位 田浦北部
- 5位 佐敷東
- 6位 大東
- 7位 田浦南部

※○内の数字は獲得総合得点

【軟式野球大会】

開催日 8月10日(日)

● 場所 地域間交流グラウンド他

- ◆ 優勝 大東
- 2位 佐敷東
- 3位 田浦北部
- 4位 泉南
- 5位 田浦南部
- 6位 湯島
- 7位 佐敷西

【ビーチボールバレー大会】

開催日 8月17日(日)

● 場所 しろやまスカイドーム

- ◆ 優勝 大東
- 2位 泉南
- 3位 佐敷東
- 4位 湯島
- 5位 佐敷西
- 6位 田浦南部
- 7位 田浦北部

芦北に残る文化遺産

40

宝篋印塔

芦北町指定有形文化財
昭和55年7月1日指定



今回紹介するのは、佐敷新町の勝延寺にある宝篋印塔です。この塔は、宝篋印陀羅尼経というお経を納める石塔で、起源はインドと言われます。日本へは平安時代中期に伝わり、全国的に鎌倉時代後期から普及しますが、後には、本来の意味から離れて墓石として使われました。

特徴は、階段状の段々が塔の上下にあることや、隅飾が上部にあること、町内によく見かける五輪塔より複雑で角ばった構造になっています。勝延寺の境内に入ると、右手に2mを超える大きな宝篋印塔が見えます。現在は、石塔に彫られている文字が摩耗して見えにくくなっているため、そ

れを模した新しい塔が近くに建てられ、塔に彫られている文字が分かかります。塔の中心部には、薬師如来・阿彌陀如来・釈迦如来・弥勒菩薩を表す梵字が刻まれ、その下部には「肥州葦北郡佐敷庄、月照山東泉禅寺住持比丘東珂首座（＝東泉寺の首席住職である東珂）、維時寛政歳次癸丑秋九月：（後略）」とあります。このことから、江戸時代後期の寛政5年（1793年）9月に建立され、もとは花岡北地区の東泉寺（現在は廃寺）にあったものと考えられます。

石造物としてはそれほど古いものはありませんが、町内に残る宝篋印塔で、整った形で残っているのは勝延寺のものだけであり、貴重な文化財となっております。

宝篋印塔の年代を調べる方法として、上部にある隅飾に注目してみましよう。当初は直角に立っています。が、時代が下るにつれて、外側に開いてくる傾向があります。全てに当てはまるわけはありませんが、彫刻してある文字が見えない時や全体の形状が分からない場合には参考になる方法です。皆さんの身近にある石造物を調べてみると、意外と古いものが眠っているかもしれません。

*問い合わせ先

生涯学習課 文化振興係

☎(87) 1171 (内線145)

第13回

芦北町国際交流まつり

10月26日(日)開催



◆時間 午前10時30分～午後3時
◆会場 JAあしきたファーマーズマーケット「でこぼん」
※小雨決行（雨天の場合はグルメバザーのみ実施予定）

- ◆内容 ①ステージ
 - ・芦北保育園「将友太鼓」 ・葦北鉄砲隊
 - ・「キャッシュバンド」ライブ
 - ・八代白百合高校吹奏楽部
 - ・秀岳館雅太鼓
- ②バザーコーナー
 - ・世界のグルメバザー
 - ・迷品バザー ※再利用品などを販売
- ③展示ブース
 - ・韓国文化紹介ブース ・英国派遣写真展
 - ・カンボジア写真展
 - ・JICA青年海外協力隊写真展
 - ・世界の衣装試着ブース
 - ・国際交流協会の取り組み
- ④その他
 - ・大野小児童による「カンボジア募金米」販売

*問い合わせ先
芦北町国際交流協会事務局（企画財政課内）
☎(82) 2511 (内線252)



景さんの 芦北チョアチョア記

芦北町国際交流員
李允景（イ・ユンギョン）



正しい表現は「韓服（ハンボツ）」です。

アンニョンハセヨ！
今回は、日本で知られている韓国語の中で正しくない表現についてお話しします。

まず、「韓国語」のことです。よく「ハンゲル語」という表現をしますが、「ハンゲル」とは日本のひらがな、カタカナのように韓国の文字のことを表します。日本語のことをひらがな語とかカタカナ語と言わないのと同じで、ハンゲル語というのは間違った表現です。韓国語の発音が「ハンゴゴ」なので、発音が似ている「ハンゲル」と勘違いしたのかもしれませんね。

次は、韓国の民族衣装のことです。が、もう皆さんの頭に「チマチョゴリ」という言葉が思い浮かんでいると思います。でも、正しい表現は、韓国の服という意味の「韓服」と書いて「ハンボツ」です。「チマチョゴリ」の「チマ」は韓国語でスカートの、「チョゴリ」は上着のことを表すので、女性用の「韓服（ハンボツ）」の各部分を指すだけなのです。

最後に食べ物に関する言葉です。皆さん、韓国の鍋料理をよく「チゲ鍋」といいますが、韓国語で「チゲ」というのは鍋料理や濃く煮たスープ類を意味します。ですから、「チゲ鍋」は「鍋鍋」の意味になるのでおかしい表現です。

そして、「ブルコギ」といえば、韓国の焼き肉を思い浮かべる方が多いと思いますが、実は「ブルコギ」とは牛肉と野菜を醤油ベースの出汁で炒めて煮た韓国の料理です。

ちなみに「チヂミ」は正しくない表現ではありませんが、最初、聞いたときは違和感がありました。日本でチヂミという韓国風のお好み焼きは韓国では「プンゲ」や「パジョン」といいます。なぜ日本ではチヂミと呼ぶのだらうと調べてみたら、韓国南部地方の「チチン」という方言から伝わってきたとのことでした。

芦北町の皆さんには正しい表現で韓国のことを知ってもらいたいと思います。色々書いてみました！では、また来月へ

日	月	火	水	木	金	土
芦北町イベントカレンダー 9月18日～10月25日				9月 18	19	20
				でこぼんキッズ (保健センター)	1歳6カ月児健診 (保健センター)	湯浦保育所運動会 物忘れ・認知症相談 (包括支援センター 「きずなの里」) 熊本県民体育祭 (山鹿市)～21日
21	22	秋分の日 23	24	25	26	27
計石保育園運動会				農業委員会総会 (役場大会議室)	でこぼんキッズ (保健センター)	湯浦小運動会 全国火縄銃サミット 歓迎レセプション (しろやまスカイドーム)
28	29	30	10月 1	2	3	4
田浦小・佐敷小・大野小・内野小運動会 全国火縄銃サミット 演武大会 (御立岬海水浴場)	温泉プール臨時休館 (～10月3日)		無料法律相談 (役場2階研修室)	でこぼんキッズ (保健センター)		田浦保育所運動会 うたせ船で水保病を 学ぶ講座(女島活力 推進センター)
5	6	7	8	9	10	11
吉尾小運動会 芦北幼稚園運動会 ・なかよし広場 歩いてみましょう 健康教室(田浦福祉 センター「八幡荘」)				でこぼんキッズ (保健センター)		韓国文化講座 アンニョン韓国 (社会教育センター)
12	13	14	15	16	17	18
町民体育祭 陸上競技大会	体育の日	町民体育祭予備日 (12日雨天時)	人権相談所 (地域活性化センター)	でこぼんキッズ (保健センター)		
19	20	21	22	23	24	25
	3～4カ月児健診 (保健センター)			行政相談 (芦北町役場)	行政相談 (地域活性化センター)	
				福祉スポーツ大会 (しろやまスカイドーム)	でこぼんキッズ (保健センター)	3歳児健診 (保健センター)

事件・事故は110番

芦北警察署

☎(82)3110



スマホ・携帯電話使用による犯罪被害防止!

インターネット上には、子どもに有害な情報があふれており、子どもがコミュニケーション(ゲームサイトなど)や無料通話アプリを使って見知らぬ人と知り合い、さまざまな犯罪に巻き込まれる事件が後を絶ちません。

熊本県少年保護育成条例で、保護者はフィルタリングの利用などにより、子どものインターネット利用の適切な管理に努めることが義務づけられています。

●フィルタリングとは?

インターネット上の出会い系サイトやアダルトサイトなど、有害情報が含まれるサイトを画面に表示しないように制限する機能です。

●保護者の責任で設定を

- ・新規購入、機種変更の際には必ずフィルタリングをつけましょう。
- ・利用したいアプリが利用でき

●被害に遭わないために

- ・個人情報や他人の悪口を書き込まない。
- ・裸や下着の写真は絶対に送らない。
- ・コミュニケーションサイトなどで知り合った人とは会わない。
- ・少しでも困ったときは周囲にすぐに相談する。



片山又雄さん
(田浦4)

片山又雄さんに感謝状

片山又雄さんに8月27日、梅下雅豊芦北警察署長から感謝状が贈呈されました。この感謝状は片山さんが永年にわたり芦北地区警察官等家族の会長として、警察活動に献身的に協力してきたことによるものです。

藤井商工会長が署員に謝辞

芦北町夏まつりが無事に終了したことを受け、藤井公明商工会長が8月27日、芦北警察署を訪れ、芦北署員を前に謝辞を述べました。藤井商工会長は「夏まつりの期間、多くの署員に警備や防犯に当たってもらい、安心してまつりをする事ができました」と話しました。



謝辞を述べる藤井会長

火事と救急は119番

芦北消防署

☎(82)4731



消火器は安全・適正に使用しましょう!

消火器による事故が全国で発生しています。容器が腐食、サビ、変形している消火器は、破裂の危険があります。注意が必要です。

古い消火器は処分・リサイクルしましょう!

一般家庭に普及している消火器の耐用年数は、保管状態の良い場合で8～10年とされています。

長い期間放置していると、容器に腐食やサビが進行し、思わぬ事故につながります。定期的な容器などを点検し、異常がある場合は早急に交換をしてください。

不要になった消火器は自分で処分、分解せず専門業者または購入した店に相談し、処分やリサイクルを依頼しましょう。

正しい消火器の使い方

- ① 消火器を燃えている火の近くまで持って行き、黄色のピンを抜きとる。
- ② 燃えている火の根元に向けてノズルを構える。
- ③ レバーを強く握ると、消火薬剤が噴出される。



※消防職員を装った訪問販売が発生しています。消防職員が直接ご自宅へ伺って、点検や交換、販売を勧めることはありませんので、注意してください。

田浦子育て支援センター 行事予定 (9/16～10/25)

- 9月16日(火)～ 運動会の練習 26日(金) 身体測定、誕生会
- 30日(火) 運動会総練習
- 10月4日(土) 運動会に参加しよう
- 7日(火) 図書館へ行こう 14日(火) クッキングをしよう
- 20日(月)～ リサイクルバザー準備

※支援センターは未就園児と保護者なら誰でも利用できます。一時保育も行っています。

▶センター利用時間 毎週月曜日～金曜日
午前9時30分～正午 午後2時45分～5時15分

※問い合わせ先 田浦子育て支援センター
☎(87)0034

図書館休館日

社教センター：9月23日(火・祝)、
10月5日(日)、13日(月・祝)
田浦図書館：9月29日(月)、10月13日(月)

*イベントについての問い合わせ先

- 芦北町役場 ☎(82)2511
- 教育委員会 ☎(87)1171
- 保健センター ☎(86)0200
- 社会教育センター ☎(82)2213
- 社会福祉協議会 ☎(86)0294
- 地域包括支援センター ☎(86)2270

熊本県環境センター 10月のイベント

【星空観察会】

熊本県民天文台の艶島敬昭台長を講師に、天体観測の仕方や天体望遠鏡を使った星空観察を行います。

- ▶日時 10月18日(土) 午後7時～9時
- ▶場所 熊本県環境センター ▶定員 100人
- ▶費用 無料 ▶申込期限 10月11日(土)まで
- ▶申し込み方法
住所、氏名、年齢、電話番号を明記してハガキ、FAX、Eメールで申し込んでください。

【環境絵画コンクール展】

県内の小学生が日頃から環境について考えたり、感じたりしていることを表現した環境絵画の入賞作品を展示します。

- ▶期間 10月21日(火)～11月30日(日)
- ▶場所 熊本県環境センター 1階ロビー
- *申込・問い合わせ先
熊本県環境センター
☎(62)2000
FAX(62)1212
Eメール:center@kumamoto-eco.jp

ハートフルパス 障害者等優先駐車場が始まりました

これまでの障害者等用駐車場に加え、9月から新たに「障害者等優先駐車場(青色案内表示)」の取り組みを始めました。ハートフルパス(駐車場利用証)を持っている人の優先スペースです。譲り合いをお願いします。

*問い合わせ先

熊本県福祉のまちづくり室
☎096(333)2202



JICA海外ボランティア募集

「青年海外協力隊」「シニア海外ボランティア」などの秋募集が行われます。

- ▶募集期間 10月1日(水)～11月4日(火)
- ▶応募資格 日本国籍を持つ人
 - ・青年海外協力隊 満20～39歳まで
 - ・シニアボランティア 満40～69歳まで
- ▶募集分野 農林水産、保健衛生、土木建築、スポーツなど
- ▶派遣国 アジア・アフリカ・中南米など 約70か国
- ▶派遣期間 原則2年間(シニアは1～2年)

【体験談&説明会】

- ▶日時 10月3日(金) 午後7時～
10月18日(土) 午前10時～
- ▶場所 熊本市国際交流会館4階

*問い合わせ先

JICA九州 ☎093(671)8205
JICAデスク熊本
☎096(359)2130

お母さんのための再就職実践コース 受講者募集

県では出産・子育てなどによる就業ブランクの不安を解消し、働きたいお母さんの再就職を応援するためパソコン講習や再就職準備セミナーなどの講習会を開催します。(託児室あり)

受講資格や申込書などは熊本県しごと相談・支援センターのホームページに掲載しています。

- ◆申込期限 11月20日(木)(必着)
- ◆受講料 無料(教材費自己負担)
- *問い合わせ先

熊本県しごと相談・支援センター
☎096(351)0500

法務局の登記相談について

熊本地方法務局八代支局では、予約制で登記相談を行っています。希望する人は事前に電話または受付窓口で予約をお願いします。

【不動産登記関係】

- 相談日 毎週月・水・金曜日
午前9時～午後5時
(正午～午後2時を除く)

■相談方法 相談コーナーで支局担当者が相談を受けます

【会社・法人登記】

- 相談日 毎日(土、日、祝日を除く)
- 相談方法 熊本地方法務局とテレビ電話でつなぎ、法人登記部門の相談員が相談を受けます。

*申込先

熊本地方法務局 八代支局登記係
☎0965(32)2654

たこ作り教室・うたせ船体験参加者募集

水俣・芦北地域環境フィールドミュージアム事業参加者を募集しています。たこ作りやうたせ船に乗船し楽しく学びませんか。

- 日時 10月18日(土)～19日(日)
- 対象者 どなたでも参加できます
- 定員 36人
- 参加費 4,000円(宿泊費、食費含む)
- 内容 1日目 たこ作り体験、たこ揚げ大会
2日目 うたせ船体験
※1日目のみ参加の場合は参加費無料
※2日目のみの参加はできません。
- 申込期限 10月10日(金)
- *申込・問い合わせ先
御立岬公園管理棟 ☎(87)0737

芦北支援学校オープンスクール

- 日時 10月14日(火)～17日(金)
午前10時～11時40分

場所	芦北支援学校本校	佐敷分教室
授業内容	「にこにこふれあい発表会」に向けた活動	「芦高祭販売会」に向けた活動

参加を希望する人は10月6日(月)までに電話またはFAXにて申し込みください。

- 申し込みに必要な項目:名前、所属、連絡先、希望日、自家用車利用の有無
- *申込・問い合わせ先
芦北支援学校
☎(82)4627 FAX(82)4606

全国一斉!「法務局休日相談所」開設

さまざまな相談(相続、遺言、不動産登記、戸籍、供託、人権に関する事項など)に法務局職員、公証人、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員が応じます。相談は無料で秘密は堅く守られます。相談を希望する人は事前に予約が必要です。

- 日時 10月5日(日)午前10時～午後3時
- 場所 熊本地方法務局 八代支局
- *申込先
熊本地方法務局 八代支局
☎0965(32)2654

障害者を対象とした職業訓練生募集

- 受講対象障害 身体障害のうち上肢障害・内部障害、精神障害、発達障害、難病
- 定員 5人
- 内容 パソコン(ワード・エクセルなど)の基礎知識や技能の習得および就職支援
- 申込期限 10月31日(金)
- 訓練期間 12月2日(火)～2月27日(金)
- 経費 テキスト代 12,000円程度
- 訓練場所 株式会社 永正
八代市高島町4289-1
- 申込先 お近くのハローワーク
- *問い合わせ先
熊本県立高等技術専門学校
☎096(378)0121

ISUIフェスティバル2014
～みんなで作ろう秋まつり～

水俣病の被害を受けた人やその家族のほか、高齢者、障害者、児童への保健福祉サービス関係機関などが合同で秋まつりを開催します。

- 日時 10月4日(土) 午前10時～午後3時
- 場所 白梅の杜フロントガーデン(水俣市古賀町)
- 内容 福祉関係施設や地域グループからの出店アトラクション、抽選会など
くまモンも来場
- *問い合わせ先
水俣芦北地域水俣病被害者等保健福祉ネットワーク事務局 ☎(62)5999

無料法律相談

熊本県司法書士会・土地家屋調査士会・行政書士会では10月1日「法の日」に無料法律相談を行います。

- 日時 10月1日(水) 午前10時～午後3時
- 場所 芦北町役場2階研修室
- 相談内容 不動産に関する問題、相続登記・土地の境界・借入金に関する問題など
- *問い合わせ先
山本和久司法書士事務所
☎(86)1085

新任ALT自己紹介

芦北町に2人のALT（外国語指導助手）が赴任しました。2学期が始まった8月から町内の小中学校で英語を教えています。2人からの自己紹介メッセージを掲載します。



(カナダ)



ジュリア グリーン
Julia Green

芦北の皆さん、こんにちは！私は芦北に新しいALTとして来ました、ジュリア・グリーンです。日本に来たのは今回が初めてです。素晴らしい山々と美しい海に囲まれ親切でフレンドリーな皆さんのいる芦北に来ることができて、とても幸せに思っています。

私はカナダのオンタリオ州トロント出身です。カナダの首都はオタワというところで、私はそこにあるオタワ大学でジャーナリズムと法律を専攻しました。夏休みには北極に近いカナダの北西部で働きました。私はそこで見たたくさんのおもしろい動物たち、オーロラが大好きでした。また大学時代にはフランスで1年間留学しました。フランスではフランスアルプス(山脈)に住んでいたため、山

に囲まれた芦北に住むことができると嬉しいです。

私の母国語は英語ですが、その他にフランス語とスペイン語も話せます。日本語は大学時代に少しだけ勉強しましたが、芦北にいる間にもっと日本語を学びたいと思います。私は自然が大好きなアウトドア派なので芦北ではハイキングやカヤック(カヌー)、釣りを楽しみたいと思っています。私は今、日本に来ることができて、とてもうれしい気持ちでいっぱいです。早く芦北のまちを散策し、熊本、そして日本を見てまわりたいです。芦北の皆さんと英語を通して交流しながら、カナダの文化も紹介できることを楽しみにしています。よろしくお願ひします。



(イギリス)

ニコラス バーン
Nicholas Byrne



はじめまして。私はニコラス・バーンです。イギリスのロンドン出身です。8月に芦北の新しいALTとして来ました。

私はエグゼター大学で3年間、歴史を専攻し、その後ギリシャ古典文学を学び修士号を取得しました。残念ながら大学時代は日本の歴史を学ぶ機会はありませんでしたが、日本に滞在している間に、多くのことを学びたいと思っています。

日本に来たのは今回が2回目ですが、九州は初めてなので、この美しい地方のいろいろな魅力を探し出しながら、様々な経験ができることを楽しみにしています。私は日本食が大好きです。なかでも、すきやきは一番のお気に入りです。芦北では、まだ食べたことのない日本食をどんどん食べたいです。また食

べるだけでなく、日本食を作れるようになってイギリスで披露したいと思います。私はラグビーやサッカーなどのスポーツが大好きなので、日本でもプレイできたらうれしいです。そして、イギリスには野球がないので野球の試合を見たり、日本の国技である相撲も見に行きたいと思っています。また将棋や書道にも挑戦してみたいです。

芦北に来てまだ数日しか経っていませんが、皆さんに親切にしてください。これからもっと芦北のまちを散策して多くの出会いがあることを楽しみにしています。今はまだ日本語をあまり話せませんが、これから頑張って勉強しますので長い目で見守っていただけると幸いです。

保健センターだより

10月から水痘ワクチンの定期接種がスタート

水痘（水ぼうそう）ワクチンの予防接種が10月1日から定期接種になり、無料で受けられます。

▼対象者

- ① 生後12カ月～36カ月に至るまで（1歳の誕生日の前日から3歳の誕生日の前日まで）の人
- ② 生後36カ月～60カ月に至るまで（3歳の誕生日の前日から5歳の誕生日の前日まで）の人
- ※②は平成26年度限りの特例の対象者です。（接種期間：平成26年10月1日～平成27年3月31日）

▼接種スケジュール（要予約）

- ① 対象者（1～2歳児）：2回接種
・初回接種：1歳0カ月～1歳3カ月に至るまでに1回
- ・追加接種：初回接種終了から3カ月以上の間隔をおいて1回（標準的には半年から1年の間隔をおいて1回接種する）
- ② 対象者（3～4歳児）：1回接種
※すでに水痘にかかったことがある人は接種対象外です。
- ※①、②の対象者ともに、代金自己負担で接種した人は、接種した回数分を受けていることになります。

*問い合わせ先 保健センター

☎(86)0200

成人用肺炎球菌ワクチンの定期接種がスタート

成人用肺炎球菌ワクチンの予防接種が10月1日から定期接種になり、費用の一部を助成します。

▼対象者

- 芦北町に住所がある、
- ① 平成26年度から平成30年度までの間は、各当該年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる人
- ② 平成26年度に限り、平成26年度に101歳以上となる人
- ③ 接種日時で60歳から64歳の人で、心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に身体障害者1級相当の障害がある人

▼自己負担額 2,600円

- ※すでに肺炎球菌ワクチン（ポリサックライド）の接種を受けたことがある人は接種対象外です。
- ※接種には、事前予約が必要です。保険証をお持ちください。
- ※③の対象者は、事前に保健センターでの手続きが必要です。その際、印鑑と保険証をお持ちください。

成人用肺炎球菌ワクチン定期接種平成26年度対象者

(接種期間：平成26年10月1日～平成27年3月31日)

年齢	生年月日
65歳	昭和24年4月2日～昭和25年4月1日
70歳	昭和19年4月2日～昭和20年4月1日
75歳	昭和14年4月2日～昭和15年4月1日
80歳	昭和9年4月2日～昭和10年4月1日
85歳	昭和4年4月2日～昭和5年4月1日
90歳	大正13年4月2日～大正14年4月1日
95歳	大正8年4月2日～大正9年4月1日
100歳	大正3年4月2日～大正4年4月1日
101歳以上	大正3年4月1日以前

インフルエンザ予防接種は 高校3年生まで無料です

対象者で接種を希望する人は、事前に町内医療機関に予約し、12月末までに接種してください。

▼対象者 生後6カ月以上19歳未満 (高校3年生以下)

- ◆ 申込期間 10月1日(水)～11月29日(土)
- ※60歳以上の人は1回あたり900円です。（生活保護の被保護者は全額免除です。事前に保健センターなどで手続きが必要です）
- ※インフルエンザ予防接種の詳細については、9月1日発行のまちだよりをご確認ください。

熊本県風しん抗体検査事業

熊本県では、先天性風しん症候群の発生を予防するため、無料で「風しん抗体検査」を行います。抗体検査の結果、風しん抗体価が低い場合は風しんワクチン（または麻しん風しん混合ワクチン）の接種が必要です。

▼対象者

- ① 妊娠を希望する女性（概ね高校1年生相当から49歳までの女性。既婚、未婚は問わない。）
- ② 風しん抗体価が低い妊婦の配偶者などの同居者
- ※過去に風しん抗体検査を受けたことがある人、風しんの予防接種を受けたことがある人、風しんの既往歴がある人は対象外です。
- ※事前に保健センターで申請手続きが必要です。

▼対象者 芦北町に住所がある

- ◎ 芦北町では、独自に「風しん予防緊急対策事業」として、大人の風しんワクチン接種（任意接種）を無料で実施しています。
- ※事前に保健センターで申請手続きが必要です。その際、印鑑、母子健康手帳（妊婦の夫の場合）をお持ちください。



「ハワイに関心を」

在ホノルル日本国総領事 重枝豊英氏が芦北町で講演

在ホノルル日本国総領事の重枝豊英氏が8月6日、芦北町を訪問しました。この訪問は昨年11月にホノルルであった国際空手道大会の際、芦北町派遣団（竹崎一成団長）が総領事館に表敬訪問したことがきっかけです。

重枝総領事はしるやまスカイドームで講演し、「海外で地方を発信することが地域の活性化につながります。ハワイは日系移民が多く、将来的に

日本の信頼できるパートナーになります」と交流の意義を話しました。講演には町民約80人が参加し、総領事の話を耳を傾けました。重枝総領事は「日系移民には日本の伝統文化が残っていて日本への関心も高い。交流の受け皿となる地域や文化団体が求められています。ハワイと日本の交流を応援したい」とハワイへの関心の高まりを期待しました。

全国大会入賞おめでとう

第14回

全日本少女空手道選手権大会

優勝（2連覇）

金つばささん

（佐敷小5年）



第3位

橋本悠雅くん

（佐敷小1年）



（写真提供：長谷真琴さん）

韓国語弁論大会スピーチ部門で 最優秀賞を受賞



蓮田なつみさん
（長崎県立対馬高校3年）

今年3月、東京で行われたクムホ・アジアナ杯話してみよう韓国語高校生大会で蓮田なつみさん（平生）が最優秀賞を受賞しました。

蓮田さんは中学生のときKPOPアイドルのファンになり、韓国語を独学で始めました。韓国語を学ぼうと、湯浦中を卒業後、親元を離れ長崎県立対馬高校に進学。韓国語の授業がある国際文化交流コースで勉強に励んでいます。今後、「ソウルの大学に進学し、次は中国語を学びたい」と話す蓮田さん。「将来は韓国で国際的な仕事に就きたいです」と夢に向かって進んでいます。



69年目の平和の誓い 芦北町戦没者追悼式

町長式辞（一部抜粋）

本日ここに、平成26年度戦没者追悼式を挙げるにあたり1243柱の英霊に謹んで哀悼の誠をささげます。

英霊は日清・日露および先の大戦などで、郷土に残した家族を案じつつ、遠い異国の地で犠牲になられました。その無念の思いは私たち国民にとって永遠に忘れることのできない深い悲しみであります。私たちは戦後69年が経過した今日、改めて祖国のために、尊い一命を捧げられた英霊の心情を忘れることなく、平和を愛し、町民一人ひとりが郷土に誇りを持ち、心豊かに暮らせる社会実現のため全力を尽くしてまいります。



演奏会で元気に歌う保育園児たち



英霊に献花する鳥井晴葵さん（写真奥）



英霊に献詠をささげる吟道八河流光陽会

平成26年度芦北町戦没者追悼式が8月28日、しるやまスカイドームで行われました。式には遺族や来賓など約600人が出席し、戦争の犠牲となられた1243人の英霊に黙とうをささげました。竹崎町長は「戦争の教訓を風化させず平和と繁栄に貢献していきたい」と式辞を述べました。遺族を代表して大野遺族会会長の木谷勝さんが「私たちも郷土の発展のために努力します」と英霊への感謝と追悼の言葉をささげました。

その後、来賓や遺族代表者などによる献花が行われました。今年初めて「孫・ひ孫の会」から、戦没者のひ孫にあたる児童が出席し、内野小3年の鳥井晴葵（はるか）さんが壇上で献花しました。

戦後69年が経過し、直接の戦没者遺族の参加が今後ますます難しくなってきました。戦争の教訓を孫やひ孫の世代に引き継いでいく必要があります。

午後からは陸上自衛隊第8師団第8音楽隊による演奏会が行われ、戦時歌謡や軍師官兵衛のテーマなどが披露されました。今回は、町立保育所の園児たちが演奏に合わせて葦北鉄砲隊の歌やようかい体操第一などを歌いました。訪れた観客は盛んに拍手を送っていました。



きれいになった保育室でお礼のダンスを披露

大野保育所改築祝い

6月から行っていた大野保育所の職員室や保育室の改修が8月5日に完了し、完成祝いが8月20日にありました。園児たちは役場福祉課の職員に「お部屋がきれいになってうれしいです。ありがとうございました」とお礼を言い、メダルと花束を渡しました。そして新しくなった保育室で、園児のおばあちゃんや保育所職員たちが作った紅白餅・あめ投げがあり、園児たちは夢中で餅やあめを取っていました。園児のダンスや歌の披露もありました。

新規就漁の橘さん一人立ち

昨年10月から県の漁業研修制度を利用してタチウオ漁の研修を行っていた橘俊之さんが、6月に漁船を購入し、漁師としての一歩を踏み出しました。橘さんは、岩手県出身で東京の民間企業で働いていましたが、漁師になるために芦北町に移住しました。現在は奥さんも呼び寄せ、小田浦に居住しています。橘さんは芦北での暮らしについて「人情味があって人との交流に温かみがある」と話し、続けて「これまで師匠をはじめいろいろな人に助けてもらった。これからが本番。自分にできることを頑張っていきたい」と抱負を語りました。



漁船「橘丸」と、一人立ちした橘さん（写真前列右側）と漁師仲間の皆さん

朱墨を持ちたくて



故内田テツエさん宅で行われた撮影の様子
この部屋では現在も習字教室が受け継がれています

恩師にささげる映画を撮影

芦北町出身の篠原隼士さんが、8月下旬、習字教室の恩師の内田テツエさん（故人）宅で自主制作映画「朱墨を持ちたくて」の撮影に臨みました。ストーリーは習字教室の先生だった内田テツエさんが亡くなった後、習字教室に通っていた小学生たちが、新しい講師を探す過程での心の動きを描くもので、篠原さんが脚本、監督を務めています。出演者は地元の小学生などで、ほとんどの人が役者初体験となったようです。篠原さんは東京で映像制作会社に勤める傍ら、自主映画製作団体ARC（アーク）を立ち上げ、仲間らと自主映画の制作に取り組んでいます。



篠原隼士さん

篠原さんはこれまでに3本の映画を作り、今回が4本目となります。この映画は10月に東京で開催される自主映画の祭典「ノーリミット映画祭」で上映されることになっています。篠原さんは「たくさんの方に協力してもらったので年内に芦北町でも上映したい」と話していました。

日身体障害者団体連合会会長表彰



才藤実さん

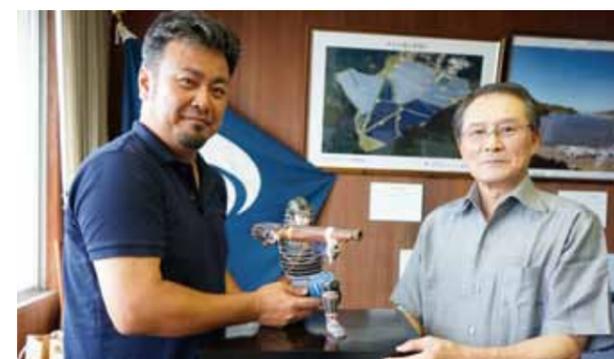
5月に島根県で行われた第59回日身体障害者福祉大会で才藤実さん（道川内西）が日身体障害者連合会会長表彰を受けました。これは永年にわたり障害者福祉向上に貢献した才藤さんの功績を讃えて贈られたものです。

バリトン歌手鶴川さん施設を慰問

バリトン歌手の鶴川勝也さん（海浦出身）と鶴川さんの妻でピアニストの相原郁美さんが、8月1日、救護施設野坂の浦荘でミニリサイタルを行い、施設利用者や地元の人など約100人が大声量の歌とピアノの音色に聴き入りました。オペラの歌曲のほか、五木の子守唄やリクエストに答えて日本の歌謡曲などを披露し、メロディーを口ずさむ人も見かけられました。鶴川さんは、国立音楽学校を卒業後、ニューヨークのカーネギーホールでのリサイタルをはじめ、数々のオペラやコンサートに出演するなど、関東を中心に各地で活躍しています。



鶴川勝也さん（写真右）と相原郁美さん



博多人形を寄贈した阿比留さん

鉄砲隊モデルの博多人形を寄贈

福岡県宮若市の博多人形師、阿比留央（あびるひさし）さんが8月8日、芦北町役場を訪れ、葦北鉄砲隊をモデルに制作した博多人形を寄贈しました。人形は阿比留さんが2年前に博多人形師の登竜門「博多人形一賞」に出品するために制作しましたが、審査直前に一部が破損し審査を辞退。ショックで箱に入れたまままままっていたが、「喜んでもらえるなら」と修理したうえで寄贈を申し出ました。この博多人形は9月に行われる全国火縄銃サミットで展示される予定です。

目からウロコのまちづくり

地区のまちづくり意識の向上を目的として、8月24日に計石公民館でまちづくり講演会が開催されました。「目からウロコのまちづくり」をテーマに、まちづくり計画研究所の今泉重敏氏が講演。今泉氏は、「まちづくりは笑顔から。課題を前向きに捉え、解決していくことが大切」と話し、これまで自身が関わってきたまちづくりの事例をもとに、参加者の皆さんと笑いを交えながら話しました。今後も4回に分けて開催され、今回はグループに分かれて地域の課題を解決するためのアイデアについて話し合う予定です。



まちづくりについて語る今泉重敏氏



矢城牧場跡地のメガソーラー発電所前で

夏休みの子ども体験学習

芦北町子ども体験学習が8月5日と20日に行われ、延べ38人の小学生が町内施設などで各種体験をしました。5日は、御立岬公園で塩づくりを体験し、自分たちで作った塩であしきた牛などを調理し舌鼓を打ちました。20日は古石みどりの里で、自転車発電と太陽光発電との力比べをしたり、発電の仕組みを学んだりしました。自転車発電に挑戦した湯浦小5年の中村玲央くんは汗を拭いながら「太陽光に勝つのは難しかった」と話してくれました。その後、矢城牧場跡のメガソーラー発電所に移動し見学しました。佐敷小5年の石井将吾くんは「広くてすごかった」と規模の大きさに驚いていました。

芦北町の歴史と文化を学びながら交流

芦北町結婚支援事業

町では、独身者同士が出会うきっかけをつくり、結婚・定住へ結びつけるための結婚支援事業を行っています。

8月17日に開催した交流イベント「あしきた・歴史とやさしさに癒される1日、であい・ふれあいクイズラリー」には、町内在住の男性17人と町内外の女性17人が参加。薩摩街道佐敷宿美術館「榎屋」や佐敷城跡、星野富弘美術館などを巡り、それぞれの場所にもまつわるクイズを解きながら交流しました。夜はあしきた牛などの食材を味わいながらのディナーパーティーもありました。参加した女性は「協力してクイズを解くことで、すぐに打ち解けることができ、楽しく交流できた」と感想を話してくれました。

また、8月30日にも交流ミニイベントが行われ、ボウリング大会とディナーパーティーに男女16人が参加しました。

今回の交流イベントは11月15日(土)に開催する予定です。

*結婚支援事業に関するお問い合わせ
企画財政課 まちづくり推進係
☎(82)2511(内線252)



▲グループで協力しながらクイズに挑戦



▲星野富弘美術館で作品を鑑賞
※通常は館内での撮影はできません

芦北っ子スマイルギャラリー



「ブランコ大好き！」
橋口 健生くん
1歳(豊岡)

掲載写真募集中

写真に、①子どもの氏名・ふりがな ②年齢③コメント(30字以内)④住所⑤連絡先(電話番号)を添えて、Eメール、郵送、持参のいずれかでお申し込みください。

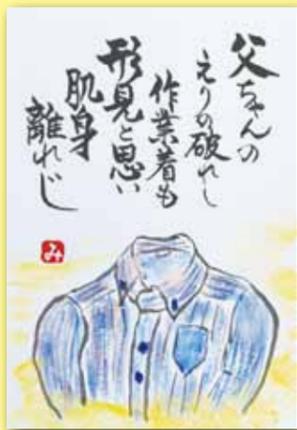
*申込・問い合わせ先
総務課 秘書広報係
☎(82)2511
(内線212)

Eメール:
koho@town.ashikita.lg.jp

スマートフォンからはQRコードを利用すると便利です。



今月の絵手紙



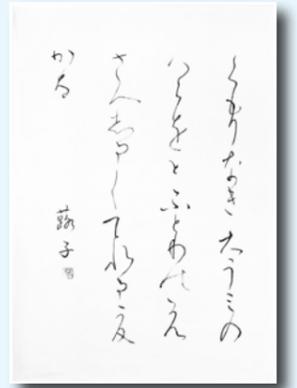
湯治美代子

「父ちゃんへ」

編集後記
小中学校に空調が整備されました。私が学校に通っていた時代からすると隔世の感があります。近年の暑さは、我慢の限界を超えてしまっているのでしょうか。幼いわが子にもできるだけ空調に頼らない生活をしてほしいと思いますが、私のほうが我慢できずにエアコンのスイッチを入れてしまっています。「体調を崩さないように適度に空調を使いましょう」と自分に言い訳しながら。(上野)

今年の夏は、西日本では11年ぶりの冷夏だったそうです。確かに、夏らしいカラッと晴れた日が多かったように思います。日照不足で農作物の生育遅れなどを心配されている農家さんもうらっしゃるのではないのでしょうか。今年もおいしい秋の味覚を堪能できることを願っています!▼9月28日は御立岬海水浴場で全国火縄銃サミット演武大会が開催されます。こちらも天気心配です。雨が降ってしまつと火縄銃が撃てません。強力な晴れ男、晴れ女の方ぜひご来場ください。(かまち)

書道(かな)



【町民講座】
「夏」
曇りなき青海の原を飛ぶ鳥の影さえしるく照れる夏かな
上村フミ子

短歌

【町民講座】
小鳥らが少なくなりて夏も果て今年は多数の赤とんぼ舞う
秋あかね稲田の上を群れ飛んで盆もすぎゆき季節うつろう
暑さにはめげぬ覚悟で鎌に手をのぼした途端蜂に刺される
物憂げな葉ずれの音もふと止みぬこの八月の風絶えし午後
孫達が我が家へのこせし玩具箱もぬけの殻の夏の思い出
一森 英樹

谷端 和江
才田 明
道園 鈴子
松岡 ミホ

【田浦短歌会】

ゴルフより会話楽しむおんなに雀飽きしか一斉に飛ぶ
うぶうぶし赤紫蘇大事に夏草を丹念にひく汝のいとおい
台風に逸れし夕べはたまさかにカップラーメンつましく喰う
ガラス戸を開ければふつと肩越しにはつかかなれども秋の風吹く
道ばたの小粒の白花はこべらのすべなく咲くをわが身といわん
満田 圭一
本郷たもる
林 良子
溝口 陵子
竹本ナミエ

お誕生おめでとう

H26.8.1～8.31 受付分(敬称略) 受付件数6件

氏名	出生日	性別	保護者	区
高木 亮輔	7.31	男	健吾	芦北
桑川 杏奈	8.4	女	倫一	乙千屋
中村 光	8.8	女	学	田浦3
立福 咲笑	8.11	女	栄太	芦北
大崎 天翔	8.16	男	一行	平生

※本町窓口へ届け出た人で、承認を得た人を掲載しています。
町外に提出した人で、掲載を希望する場合は、役場総務課秘書広報係までご連絡ください。

ご冥福をお祈りします

H26.8.1～8.31 受付分(敬称略) 受付件数24件

氏名	死亡日	年齢	区
平生 正	7.31	78	平生
坂口 スエモ	7.31	92	湯浦南
百崎 愛人	8.1	88	田浦町2
鶴川 信幸	8.2	73	海浦2
奥村 フミ子	8.7	91	宮浦
宮川 四米男	8.8	91	塩浸
坂森 二男	8.8	88	市野瀬
白波 清記	8.8	90	松生
早川 イツエ	8.10	81	花岡東
釜 トサ	8.15	99	女島西
濱田 勝義	8.16	71	田浦町3
小崎 ユキエ	8.17	91	女島西
鶴森 隆幸	8.17	69	芦北
下山 キクモ	8.17	93	小田浦2
桑本 キミエ	8.18	95	桑原
馬場 民男	8.18	84	芦北
寺川 建太郎	8.19	66	湯浦南
若元 金次郎	8.20	79	小田浦1
牧野 清一	8.22	85	大川内西
田井 サエ	8.29	88	田浦町4
山村 静子	8.29	77	芦北
川口 スミエ	8.29	91	白石

※本町窓口へ届け出た人で、掲載の承諾を得た人を掲載しています。

「海外への道切り開く」―ドイツプロリーグに参戦

芦北町立星野富弘美術館だより

「命一式ありがとう」

～日野原重明と星野富弘～展

○期間 11月9日(日)まで

○休館日 第2・4月曜日(祝日除く)

○開館時間 午前9時～午後5時

今回展示中の日野原さんの言葉から一文を掲載します。

『子どもに「君たち、いのちを持っているだろう?いのちはどこにあるの?」と聞くと、子どもはしばらく考えて「ここにありますが」と胸のあたりを指すんですね。それで私は、「これは心臓だね、モーターなんだよ。ここにあるのはモーターだけで、いのちを支えるためには必要だけど、ここにいのちがあるわけじゃない。じゃあ、いのちそのものはどこにあると思っ?」と聞くんです』
 ……答えはぜひ美術館で!

*問い合わせ先

星野富弘美術館

☎(86) 1600



竹崎町長は「世界で羽ばたいてほしい」と激励

ロンドン五輪
銀メダリスト

藤井瑞希さん

2012年のロンドン五輪バドミントン女子ダブルスで銀メダルを獲得した藤井瑞希選手が、8月12日に芦北町役場を訪れ、竹崎町長にドイツプロリーグ(ブンデスリーガ)への移籍を報告しました。

藤井選手はロンドン五輪後、膝の靭帯を痛めリハビリを続けていましたが昨年12月の全日本総合選手権で復帰。その後、欧

州リーグに挑戦するため、3月に所属していたルネサスを退社しました。9月からドイツの「SCユニオン・ルーディンハウゼン」に所属し、ドイツプロリーグに参加します。バドミントンで日本人が海外のプロリーグに参戦するのは藤井選手が初めてということ。契約期間は来年5月までとなっています。また、藤井選手の技術と経



ドイツリーグへの移籍を報告する藤井瑞希選手

名されています。

藤井選手は高校生の時には、「オリンピックに1回挑戦してその後は海外に行きたい」と思っていたそうです。今回の移籍は、オリンピックに続き、2つ目の目標を実現した形です。藤井選手は「日本以外でのバドミントン指導方法を学ぶと同時に、今後、後輩や子どもたちが海外で活躍する道を切り開いていきたい」と話しました。

町では藤井選手がいったん帰国する来年の6月頃、藤井選手の名前を冠したバドミントン大会を開催する予定です。



▶「いのち(おだまき)」1986年